**会社名**～会社名を書いてください～
**市原中央精肉店**
**タイトル**　～内容に合ったタイトルを書きます。最後に書きましょう～
**名物肉屋のコロッケ。栄養満点で安くておいしい。だからこそご飯が食べられない子に食べてもらいたい。**

**目標**　～SDGs目標をひとつ選びます。最後に選びましょう～

参考：https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/17goals/
**2．飢餓をゼロに**

**背景**　～簡単な業務内容と取り組みに至る背景を書きましょう～
（見出し）
**家にご飯がない子の存在**（本文）
**当店は、昭和から続く家族経営の精肉店です。**

**名物は肉屋のコロッケ。多いときは500個売れる看板商品があります。コロッケを揚げる時の揚げ油の香りが周囲に漂いお客さんを引き寄せます。**

**そんなある日、ランドセルを背負った女の子が遠くからこちらを見ていました。**

**手招きして呼ぶと「お腹が空いている。でもお金がないから買えない」といいます。**

**「ただでいいから1個もっていきな」と手渡すと嬉しそうに持って帰りました。その翌日も来たので「夕飯は？」と聞くと「夕飯はない」といいます。**

**家にご飯のない子がこんな近くにいるとは信じられず、何かできないものかと商工会議所に相談に行きました。**

**準備**　～取り組みの準備に関する内容を簡潔に書きましょう～
（見出し）
**ご飯がない子どもにコロッケを食べてもらいたい**（本文）
**端的に言うと夕飯のない子にコロッケを食べてもらいたい。**

**相談の際に言われたのが、夕飯がないことを知られたくない子もいるということを考えてくださいと。堂々と夕食がない子はタダだよ、といっても、もらいにはこれない事情があるというのです。切ないです。**

**すべての子どもにあげることも現実的ではないので、途方にくれていました。**

**その後、別の方からのアドバイスがあり、お手伝いをしてもらってそのお礼としてコロッケをあげたらどうですかと。それなら事情も聴けるし、現実的かもと感じ、善は急げと店頭に「こどもアルバイトぼしゅう、おれいはコロッケだよ」と貼りだしました。**

**実践内容**　～取り組みの実践内容を簡潔に書きましょう～
（見出し）
**何人ものバイト希望者が訪れました**（本文）
**あの子も来てくれました。嬉しかったです。**

**ほかにも10人を超える子どもが来てくれました。ひとりずつ話をするともう一人夕飯のない子がいました。なんだか救えたような気持ち。嬉しかったです。みんなにコロッケをあげました。**

**夕飯のない子には少し残ってもらってそっとおにぎりと惣菜を持たせてあげました。**

**すべて内緒のこと。子どもたちとの永久の約束です。**

**そんな毎日が続いています。定休日がちょっと辛いです。**

**結果や効果**　～実践結果・効果を書きましょう～
（見出し）
**店の効果はありませんが、とても幸せな気分です**（本文）
**一生懸命働き、やりがいをもって家族を養ってきました。**

**それでもこの活動はそれとは少し違う気がします。自分が救われるというか幸せな気持ちになるのです。**

**そういう意味ではとても効果がありました。**

**できるだけ続けていこうと思います。**
**メッセージ**　～県内事業者に向けてアピールしてください～
**ひっそりやっていることなんでそっと見守ってください。ここに出してるのも商工会議所にすすめられてのことなので。**

**基本情報**
・投稿日：**2022年12月12日**

・会員ステータス：**一般会員**

・会社名（所在市町村）：**市原中央精肉店**
・ホームページアドレス：**なし**・担当者名（部署）：**佐藤（店長）**
**非公開部分**
・担当者メールアドレス：**sato-niku@docomo.ne.jp**